

# 第1 新潟県教育委員会施策体系及び平成21年度主要事業

## 基本方針

教育委員会では、「知性に富み、心豊かで、たくましい、活力に満ちたひとづくり」を基本目標として、その実現に向け、各施策を展開しております。

平成21年度当初予算では、「学校教育の本質」に関わる予算として、まず、子どもたちの個性や能力の伸長、新学習指導要領への対応、特別支援教育の推進、いじめ根絶県民運動など、「学力の向上」や「豊かな心の育成」に必要な予算について、最優先に確保しました。

併せて、教育環境の整備では、子どもたちが一日の大半を過ごす学校に関して、老朽化した県立学校の改築や耐震改修を計画的に進める予算についても、所要額を計上しております。

また、地元開催の「トキめき新潟国体」に向けての競技力向上対策や、昨年世界文化遺産の国内候補となった佐渡金銀山遺跡の本登録に向けた課題の解消など、県の重要施策の推進についても所要額を計上いたしました。

## 1 子どもたちの生きる力をはぐくむ教育の推進

(子どもたちや社会の未来を拓く教育の充実)

- ・ 多様な教育活動の展開や児童生徒の社会性を育成するため、望ましい教育環境の整備に向けた小・中学校の取組を支援します。
- ・ 夢に向かいチャレンジする若者を育成するため、実践的な技術・技能の習得やキャリア教育の推進、志望する大学等への進学に向けた学力向上など、生徒一人一人の個性や能力の伸長と自己実現を支援します。
- ・ 新学習指導要領の先行実施に伴う授業時数の増加に対応するため、小学校に非常勤講師を配置するなど、学習指導要領の理念である子どもたちの「生きる力」をはぐくみます。
- ・ 多様な教育的ニーズに対応できる特別支援教育の充実を図るため、新たに特別支援学校・学級を設置します。

(豊かな人間性や社会性をはぐくむ教育の充実)

- ・ 学校、家庭、地域が連携し、県民総ぐるみの運動を展開することで、いじめ根絶の気運を高めるとともに、24 時間電話相談や総合支援チームによる緊急時の支援に取り組みます。

また、スクールカウンセラーなど、学校や地域における相談指導体制を

充実し、いじめ・不登校の防止と早期解決に取り組みます。

- ・ 放課後に子どもたちが安心して勉強やスポーツなどを行う居場所づくりに取り組む市町村への支援を拡充します。

(健康でたくましい心身をはぐくむ教育の充実)

- ・ 食育の指導体制の強化を図るため、栄養教諭の配置を拡充します。

(子どもたちの学びを支える学校教育環境の整備)

- ・ 県立学校の改修、耐震補強及び全面改築を計画的に進め、教育環境の維持向上を図ります。
- ・ 全ての県立学校へのAED整備を完了し、事故など緊急時の対応能力を高めるなど、安全で安心な学校づくりを進めます。

## 2 生涯にわたる「学び」「躍動」「感動」を支える基盤整備

(生き生きと学び続ける生涯学習環境づくり)

- ・ 暮らしや仕事に役立つセミナーの開催など、県民の多様な学習ニーズに応える図書館づくりを進めます。

(生涯にわたって親しむスポーツと競技スポーツの振興)

- ・ 開催県として、トキめき新潟国体での総合優勝を目指し、本県選手の競技力向上を図ります。

(心に潤いをもたらす芸術文化の振興と地域文化の継承)

- ・ 日本近代洋画への道展(近代美術館)、ジブリの絵職人 おが かず お 男鹿和雄展(万代島美術館)等を開催するなど、質の高い芸術鑑賞機会を提供します。
- ・ 佐渡金銀山遺跡の世界遺産登録に向け、佐渡市が行う文化財の調査研究を支援するとともに、国内外の専門家の理解促進や県民意識の高揚を図ります。

## 3 震災への着実な対応と災害に強い学校づくり

- ・ 中越大震災、中越沖地震で被災した児童生徒の心のケア等を支援するため、引き続き、教育復興加配教員を配置するとともに、学校の耐震化を進め、災害に強い学校づくりに努めます。